

Les Ressources du mois - Septembre 2010 -



Alliance Française de Sapporo
札幌アリアンス・フランセーズ

Le film coup de cœur



アラン・コルノー映画作品セレクション

(2010年8月30日逝去)

アラン・コルノー監督はかなり前から病と闘っていたようです。最近公開されたばかりの『Crime d'amour』は、遺作となってしまいました。監督に敬意を表し、その才能がどれほど素晴らしいものであったか、ごく一部ではありますが作品を紹介します。当図書館でも幾つか所蔵しています。

『真夜中の刑事』『武器の選択』『セリ・ノワール』『フォート・サガン』『恐れ慄いて』、最優秀作品賞・最優秀監督賞を含むセザール賞7冠に輝いた『めぐり逢う朝』等、数え上げればきりがありません。

A écouter à tout prix !



Gibraltar, Abd Al Malik, 2006.

歌手：アブド・アル・マリク

スラムを覚えていますか？今回は、アブド・アル・マリクのセカンド・アルバムを聞いていただきたい。ラップ、スラム、ジャズ、シャンソンが驚きのジャムセッションという感じの一枚。見事なアレンジに乗せて真のストーリー・テラーが都市伝説を物語る。

A découvrir



『もっと！パリへ行こう - 個人的パリ裏道案内 - 』

こぐれひでこ著 1995年

観光ルートの逆コースだけど裏山からモンマルトルを下ると坂道がなくてラクなの知ってた？ 20年間パリを歩きつづいたこぐれひでこが教える、ツーリストのいない裏町や小さな裏通りをうろつくためのパリ・19コース。

Le livre du mois

Gauguin « Ce malgré moi sauvage », Françoise Cachin, 1998.



「私の祖母は面白いおばあさんだった。名前をフローラ・トリスタンといい…」ポール・ゴーギャンの母方はこのような感じです。父のクロヴィス・ゴーギャンはジャーナリストでしたが、1849年、ペルーへ行く途中で亡くなりました。ポールはまだ1歳でした。少年時代、ずっと熱帯に対するノスタルジーを抱いていたようです。その後、コペンハーゲン、ポン＝タヴェン、マルチニーク、アルルと移り住む人生を送り、1891年、タヒチへと渡ります。「私は静かに、文明の影響から逃れるために旅立つ。私は、シンプルな、とてもシンプルな芸術しかしたくはない。」

F.キャシャンは、1903年5月8日にマルキーズ諸島で亡くなったこの野性児の辿った人生を見事に再現しています。

Pour les petits (et les grands...)



À la recherche du temps perdu, adaptation de Stéphane HEUET, 1998.

『失われた時を求めて』ステファン・ユエ編

マルセル・プルーストの『失われた時を求めて』をBDで読んでみませんか？作品が作品だけに、様々な場面や状況設定、作家の思いの描写等、テキストがかなりの分量であることは否めません。しかしながら、ステファン・ユエは、膨大な研究を経て、プルースト作品を素晴らしいBDとしてこの世に送り出したのです。BDで文学をうまく描けるのでしょうか？それは、読んでからのお楽しみ。

En français facile



Contes de Perrault, adapté par Norbert Adeline, 1992.

『ペローのお伽噺』

『ロバの皮』『眠れる森の美女』『赤ずきんちゃん』『シンデレラ』等々。子どもの頃に何度も何度も読み返したり、読み聞かせてもらったり、様々な形で脚色された作品に触れたりと非常に身近なお話しが沢山あります。しかしそれが、ルイ14世時代の巨匠ラシーヌと同世代の人が編纂したお伽噺だなどと誰が信じられるでしょうか？お伽噺のもつ魔術、普遍的かつ永遠不変の力。そして、お伽噺は誰のものでもないということでしょう。民俗という重さの前には、誰が何を語ったということなど消え失せてしまい…。

La presse française à l'Alliance



Euromanga

『EUROMANGA(ユーロマンガ)』はヨーロッパのマンガを紹介する日本初の漫画誌で、2008年に飛鳥新社から創刊されました。近年のヨーロッパ漫画から選りすぐりの作品が掲載されています。掲載作品は日本語に翻訳されていますし、作家のインタビューや記事などを交えて、まだ日本ではあまり知られていないヨーロッパのマンガを知るには最適の雑誌と言えます。現在までに4号が発行されています。